

広告募集!!

機関誌「四国三郎吉野川」の誌面やホームページを使って、あなたの企業・団体のPRをしませんか？ 吉野川を愛し、吉野川を守る活動に取り組んでいる企業・団体というイメージアップにもつながります！ただ今、43号（2025年3月発行）掲載の広告を受付中です。

機関誌「四国三郎 吉野川」

年1回発行、A4版、12頁程度

- ◆発行部数 …… 7500部
- ◆広告料 1/2頁…3万円
1/4頁…2万円、
1/8頁…1万円（各税込み）

ホームページ

<http://www.yoshinogawa.org/> トップページ

- ◆バナー広告料……1万2000円（税込み）

◆まずはお問合せを。資料をお送りします。

……吉野川交流推進会議事務局……

TEL 088-621-2743

FAX 088-621-2758

- ◆「恵みの宝庫『吉野川』創造プロジェクト」との連携事業の実施
- ◆「三大河川交流事業の実施（流域間交流事業）」
- ◆国土交通省との共催事業の実施
- ◆「子どもの宝庫『吉野川』」の発行
- ◆「情報発信事業」
- ◆インターネットによる全国への情報発信
- ◆吉野川流域パネル展
- ◆各種イベントでの活動のPRなど
- ◆会員の募集
- ◆イベント等で入会案内を配布し、新規正会員賛助会員を募集

令和5年5月29日、ホテル千秋閣で開催した令和5年度吉野川交流推進会議総会において、事業計画等を協議いただきました。また、アドプト・プログラム吉野川参加団体・企業のうち、活動の顕著な団体・企業等に感謝状を贈呈しました。

◆◆◆令和5年度総会を開催しました◆◆◆



マスク越しですが、正会員やアドプト参加団体の皆様とお会いすることができました



交流体験 in よしのがわ

下流編 R5.8/4

おさかな博士の川魚かんさつ

下流編は、井藤大樹さん（徳島県立博物館学芸員）を講師に、鮎喰川・梁瀬橋付近で川魚観察会を行いました。「自分が魚ならどこに隠れるかな？」— 魚のつかまえ方や観察のポイントのレクチャーの後、小学生親子19名が網を手に川へ入りました実習後は、つかまえた魚について、先生が名前や生態を解説してくれました。カワヨシノボリ、オイカワ、シマドジョウなど多くの魚が観察でき、川の美しさ、自然の豊かさを改めて実感しました。



テントにスポンが!! 川へ帰してもらいました



「おさかな博士」がわかりやすく解説してくださいました



上流編 R5.8/5

ウォータースポーツを体験



水上スポーツの拠点として人気上昇中の池田ダム湖でウォータースポーツを楽しもう！上流編は、三好ラフティングチームの指導で小学生親子18名がラフティングやスタンド・アップ・パドルボード(SUP)に挑戦しました。SUPは安定感があるので、初心者や子どもも安心。SUPに座ってカヤックのようにクルージングしたり、ラフトボートをみんなで息を合わせて漕いだり、川に飛び込んで泳いだり、思い思いにウォータースポーツを楽しみました。川風も心地よく、水辺の楽しさを満喫した一日でした。



SUPは座ったままでも楽しめます

吉野川の豊かな大自然のなかで学び、遊び、ふれあい、親子で楽しい夏休みの思い出を!

子ども達が吉野川の良さを実感してもらうとともに、地元の人々との交流を通じて連携を深めてもらおうと、毎年、上・中・下流の3か所で「交流体験 in よしのがわ」を実施しています（中流編は台風のため中止）。

水難事故防止講習をしっかりと

川で安心して楽しく遊んでもらうために、体験に併せて水難事故防止講習を行っています。徳島河川国道事務



救命胴衣の着け方から

所の方の指導で、川で遊ぶ時の注意点を学んだあと、救命胴衣を着けて川で実習です。「スローバック」を使った救助の仕



方を、投げる側、受ける側を親子で交代しながら繰り返し練習しました。

スローバックを使って救助！なかなか思いどおりに投げられません